【議事要旨】

【硪争安日	
会 議 名	令和4年度第2回港区指定管理者選定委員会
開催日時	令和4年7月29日(金)午前9時から午前10時まで
開催場所	庁議室
委員	■出席者 (委員長)大澤企画経営部長 (副委員長)新宮総務部長 (委員)西川企画課長、宮本区役所改革担当課長、山越財政課長、若杉総務課長、 江村契約管財課長 (説明員)増田芝浦港南地区総合支所管理課長、二宮健康推進課長
事務局	企画経営部企画課
会議次第	審議事項 指定管理者の選定について ・ 港区立しばうら保育園及びしばうら保育園分園【資料1】 ・ 港区立港南子ども中高生プラザ【資料2】 ・ 港区立がん在宅緩和ケア支援センター【資料3】
配布資料	(指定管理者候補者の選定:非公募) 資料1 指定管理者候補者選定調書(非公募用) 資料1-2 指定管理者指定申請に対する審査表 資料1-3 職員配置表 資料1-4 指定管理者指定申請書(他、添付書類等) (指定管理者候補者の選定:公募)資料2及び資料3 資料● 指定管理者候補者選定調書 資料●-2 指定管理者候補者選考委員会報告書 資料●-3 指定管理者候補者選考委員会報告書 資料●-3 指定管理者応募者提案内容の比較表 資料●-5 選考委員会採点表 資料●-5 選考委員会採点表 資料●-6 選考委員会議事録 資料●-7 指定管理者指定申請書(他、添付書類等) 資料●-8 第三者評価報告書 資料●-9 令和3年度指定管理施設検証シート
会議の結果及び主要な意見	
(意見者)	指定管理者の選定について ・港区立港南子ども中高生プラザ
増田芝浦港南	(資料について説明)
地区総合支所	
管理課長	

若杉課長

採点結果を見ると両事業者接戦であったと感じるが、両事業者の違いはどこにあった のか。

増田課長

選考した事業者は大型児童センターの運営実績があり、その点が各委員から評価された。一方で、B事業者は運営実績がなかったため、安定的な施設運営という点で選考した事業者の評価が高かった。

宮本課長

第二次審査において、「地域の特性に根付いた提案であるか」という項目について、 選考した事業者とB事業者で点数が大きく異なる委員がいたようだが、どのような理 由からか。

増田課長

地域に対する理解、地域との関わりについて、B事業者は若干具体性が欠けていたため、そのような評価となっている。

新宮副委員長

制度的な話かもしれないが、提案の評価において地域との連携を評価点として強調していくと、現在の指定管理者に有利に働くのではないか。

宮本区役所改 革担当課長 地域との連携については、事業者の提案内容の差として印象に残りやすいので、選考 委員からも評価コメントをいただくことが多いが、地域との連携に関する採点割合 は、一次審査においては全体の10%であることから、採点全体で考えた場合、必ずし も現在の指定管理者が有利という訳ではない。

大澤委員長

他になければ本件については了承でよろしいか。

(全員)

異議なし。